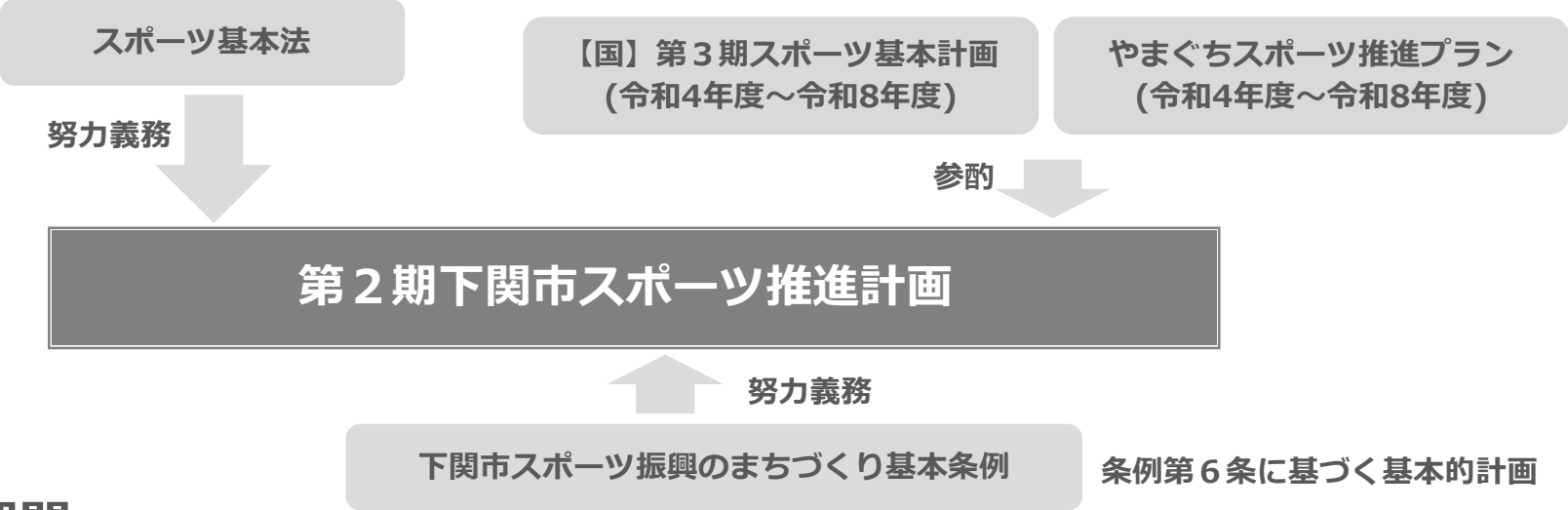


## 第2期下関市スポーツ推進計画



# 計画の位置付け

法第10条に基づく地方スポーツ推進計画



# 計画の期間

2019 (令和元)	2020 (令和2)	2021 (令和3)	2022 (令和4)	2023 (令和5)	2024 (令和6)	2025 (令和7)	2026 (令和8)	2027 (令和9)	2028 (令和10)
第1期下関市スポーツ推進計画（改訂版）									
【基本方針】 ①生涯スポーツの推進 ②競技力の向上 ③スポーツの場と施設の充実 ④スポーツによる地域活性化				第2期下関市スポーツ推進計画					
				【国】第3期スポーツ基本計画					
				【基本方針】 ①スポーツを「つくる/はぐくむ」 ②スポーツで「あつまり、ともに、つながる」 ③スポーツに「誰もがアクセスできる」					
				やまぐちスポーツ推進プラン2023					
				【基本方針】 ①多様な主体の参画によるスポーツの推進 ②競技力の向上 ③スポーツ環境の整備 ④スポーツによるまちづくり・地域活性化					



## 1 誰もが参画できるスポーツ

性別、年齢、障害の有無等に関わらず市民誰もがスポーツに参画できる「場づくり」やスポーツを通じた共生社会づくりを進めます。

## 2 多様化するニーズに応えるスポーツ

多様化するスポーツニーズに応えるために新たなスポーツ環境を整備するとともに、競技力向上に向けた支援を行います。

## 3 魅力と安心を備えるスポーツ

施設の魅力向上による利用促進を図るとともに、学校・民間施設等の有効活用を通じて安心・安全にスポーツができる環境を整備します。

## 4 賑わいと交流を生み出すスポーツ

トップスポーツの招致やスポーツイベント等の魅力向上を図り、スポーツを通じたまちづくりの推進により、賑わいと交流を生み出します。



# 施策目標及び具体的取組（１）

## 1 誰もが参画できるスポーツ

### 1-1 施策目標 ライフステージに応じたスポーツの推進

具体的  
取組

- ・ 子どものスポーツ機会の創出
- ・ 働く世代、子育て世代のスポーツ機会の創出
- ・ 高齢者のスポーツ機会の創出

それぞれのライフステージに応じて、市民の誰もが参加できる教室、イベント等を開催し、あらゆる世代における参加機会を創出

### 1-2 施策目標 スポーツを通じた共生社会づくりの推進

具体的  
取組

- ・ インクルーシブスポーツの推進
- ・ パラスポーツの理解促進
- ・ パラスポーツの場の開拓

誰もが支え合い、認め合える共生社会の実現に向けて、障害の有無や年齢等にかかわらず、誰もがどこでも気軽にスポーツを楽しむ環境づくりを推進

## 2 多様化するニーズに応えるスポーツ

### 2-1 施策目標 ニーズに応じた新たなスポーツ環境の構築

具体的  
取組

- ・ 新たな地域クラブの設立
- ・ スポーツ指導者の育成・活用
- ・ スポーツを通じた学校と地域の連携

競技力の向上やレクリエーション志向、またマルチにスポーツ種目が体験できるなど、子どもたちの多様なニーズに応えるスポーツ環境の構築

### 2-2 施策目標 競技力向上に向けた支援

具体的  
取組

- ・ 大会の開催支援
- ・ トップチームやアスリートによる技術指導
- ・ 全国大会等出場への支援

大会の開催や全国大会等の出場に係る支援を行うほか、教室等を通じてジュニア世代がトップレベルの選手に触れる機会を創出



## 施策目標及び具体的取組（２）

### 3 魅力と安心を備えるスポーツ

#### 3-1 施策目標 魅力ある施設・設備の充実と情報の発信

具体的  
取組

- ・ 総合体育館を活かしたイベント等の展開
- ・ 施設の魅力向上による利用促進
- ・ スポーツ情報の発信

新たなスポーツ活動の拠点として供用開始となる下関市総合体育館のほか、既存施設の適切な管理により、施設の利用を促進

#### 3-2 施策目標 安心・安全を確保したスポーツ環境の整備

具体的  
取組

- ・ 民間活力導入によるスポーツ振興
- ・ 学校体育施設の有効活用
- ・ 環境に配慮した設備の導入

スポーツ施設を補完するため、学校体育施設や民間スポーツ施設を有効活用するほか、LED照明等、環境に配慮した設備の導入

### 4 賑わいと交流を生み出すスポーツ

#### 4-1 施策目標 スポーツイベントの魅力向上と交流の拡大

具体的  
取組

- ・ トップスポーツの招致
- ・ 下関海響マラソンの魅力向上
- ・ スポーツ合宿等の積極的誘致

トップスポーツの招致や下関海響マラソンの更なる魅力向上により賑わいを創出するとともに、スポーツ合宿の積極的な誘致により交流を促進

#### 4-2 施策目標 スポーツを通じたまちづくりの推進

具体的  
取組

- ・ まちなかにおけるスポーツ機会の創出
- ・ スポーツツーリズムの推進
- ・ 地域スポーツ団体の活動支援

アウトドアスポーツ等のスポーツツーリズムのほか、まちなかにおけるスポーツ機会の創出やスポーツを通じた地域コミュニティづくりを推進



# 目標指標

## 1 誰もが参画できるスポーツ

⇒ 週に1回以上、スポーツをする成人の割合 <アンケート>

## 2 多様化するニーズに応えるスポーツ

⇒ ニーズに応じたスポーツ環境の満足度 <アンケート>

## 3 魅力と安心を備えるスポーツ

⇒ 市内スポーツ施設の年間利用者数 <実績値>

## 4 賑わいと交流を生み出すスポーツ

⇒ スポーツイベント等を通じた賑わいの満足度 <アンケート>



# アンケート調査

## 目的

下関市民のスポーツに関する意識調査により、現状を把握するもの。

## 対象者

**市内在住の18歳以上の市民2,500人(住民基本台帳から無作為抽出)** ※調査基準日:令和5年8月1日

### 小学校10校の5年生

■ 名陵・向井・王司・豊浦・川中・垢田・豊東・西市・川棚・豊北の5年生631名を対象

### 中学校6校の2年生

■ 彦島・山の田・安岡・長府・夢が丘・豊北の2年生619名を対象

### 高等学校3校の2年生

■ 下関商業・下関国際・下関北の2年生380名を対象

## 調査期間

令和5年8月28日（月）から9月15日（金）の間



## アンケート調査項目

項目	対象	目的
【性別】 あなたの性別について教えてください。	全て	
【年齢】 あなたの年齢について教えてください。	成人以上	
【移住地】 あなたのお住まいの地域を教えてください。	成人以上	
【1年間に行ったスポーツの頻度】 あなたはこの1年間にどれくらいの頻度で運動・スポーツを行いましたか。	全て	基本方針1の目標指標を取得するため
【1年間に行った運動・スポーツ】 あなたがこの1年間に行った運動やスポーツを教えてください。	全て	基本方針1 施策目標1－1
【運動・スポーツをする場面】 あなたはこの1年間に運動・スポーツをどのような場面で行いましたか。	全て	基本方針1 施策目標1－1
【1日の運動・スポーツの実施時間】 あなたが1日に運動・スポーツを行う時間はどのくらいですか。	成人以上	基本方針1 施策目標1－1
【運動・スポーツを行った理由】 あなたが運動・スポーツを行ったのはどのような理由からですか。	全て	基本方針1 施策目標1－1
【体力への認識】 あなたはご自身の体力をどのように感じていますか。	成人以上	基本方針1 施策目標1－1
【運動に対する意識】 あなたは普段運動不足を感じますか。	成人以上	基本方針1 施策目標1－1
【運動・スポーツをする】 あなたは運動やスポーツをすることが好きですか。	高校生 中学生 小学生	基本方針1 施策目標1－1
【運動・スポーツをしなかった理由】 あなたが運動・スポーツをあまりしなかったのはどのような理由からですか。	全て	基本方針1 施策目標1－1
【パラスポーツの体験】 あなたはこれまでにパラスポーツ(障害者スポーツ)を体験したことがありますか。	全て	基本方針1 施策目標1－2



<b>【パラスポーツの観戦】</b> あなたはこれまでに直接競技会場またテレビ・インターネット等でパラスポーツ(障害者スポーツ)を観戦したことがありますか。	全て	基本方針 1 施策目標 1 - 2
<b>【意識調査】</b> 下関市のスポーツを行う環境について、多様化するスポーツニーズに応じていると思いますか。	成人以上 高校生 中学生	基本方針 2 の目標指標を取得するため
<b>【やってみたいスポーツ】</b> あなたがやってみたいスポーツを教えてください。	全て	基本方針 2 施策目標 2 - 1
<b>【やってみたいスポーツ】</b> 1 つのスポーツ(種目)ををずっとやりたいですか。それとも、いろいろなスポーツ(種目)をやってみたいですか。	高校生 中学生 小学生	基本方針 2 施策目標 2 - 1
<b>【総合型地域スポーツクラブの認知度】</b> あなたは総合型地域スポーツクラブを知っていますか。	成人以上	基本方針 2 施策目標 2 - 1
<b>【観戦したスポーツ】</b> あなたがこの 1 年間に観戦したスポーツを教えてください。	成人以上	基本方針 2 施策目標 2 - 2
<b>【スポーツを観戦する】</b> あなたは会場やテレビ・インターネットなどでスポーツを見ることが好きですか。	高校生 中学生 小学生	基本方針 2 施策目標 2 - 2
<b>【トップスポーツの認知度】</b> 下関市で活動(試合やスポーツ教室等を行う)するトップスポーツチームについて知っているチームを選んでください。	全て	基本方針 2、4 施策目標 2 - 2 4 - 1
<b>【施設の充実】</b> スポーツをする環境として、施設は充実していると思いますか。	成人以上	基本方針 3 施策目標 3 - 1
<b>【運動・スポーツ情報の入手方法】</b> あなたにとって必要な運動・スポーツに関する情報をどのような手段で入手していますか。	成人以上	基本方針 3 施策目標 3 - 1
<b>【テレビ等でのスポーツ観戦】</b> あなたはこの 1 年間、テレビやインターネット配信等でスポーツを観戦しましたか。	成人以上	基本方針 3 施策目標 3 - 1



<b>【運動・スポーツを行った場所】</b> あなたが運動・スポーツを行ったのは主にどのような場所ですか。	全て	基本方針 3 施策目標 3－1、2
<b>【競技会場等でのスポーツ観戦】</b> あなたはこの1年間競技会場等で直接スポーツを観戦しましたか。	成人以上	基本方針 3 施策目標 3－1、2
<b>【民間スポーツ施設の利用】</b> 民間スポーツ施設を利用したことがありますか。	成人以上	基本方針 3 施策目標 3－2
<b>【学校体育施設の利用】</b> 学校体育施設を利用して、スポーツをしたことがありますか。	成人以上	基本方針 3 施策目標 3－2
<b>【意識調査】</b> 下関海響マラソンを代表するスポーツイベント等を通じたまちづくりに満足していますか。	成人以上	基本方針 4 の目標指標を取得するため
<b>【トップスポーツの観戦】</b> あなたが直接競技会場で観戦したことのあるトップスポーツチームを選んでください。	全て	基本方針 4 施策目標 4－1
<b>【スポーツイベントの参加】</b> 地域のスポーツイベントに参加したことはありますか。	成人以上	基本方針 4 施策目標 4－2
<b>【ボランティア活動の状況】</b> あなたはこの1年間、スポーツの指導やスポーツ大会の運営等に関するボランティア活動を行いましたか。	成人以上	基本方針 4 施策目標 4－2
<b>【ボランティア活動への参加意欲】</b> あなたは今後、スポーツの指導やスポーツ大会の運営等に関するボランティア活動に参加したいと思いますか。	成人以上	基本方針 4 施策目標 4－2



## 下関市運動部活動改革の取組について

### 【運動部活動の地域移行実証事業】

#### 1. 運動部活動の地域移行に関する検討会議提言

##### (1) 現状と課題

- ▶このまま少子化が進展していけば、どの中学校等においても運動部活動は廃部や休部、活動の縮小に追い込まれることが想定される。
- ▶生徒にとっては自分のやりたいスポーツの運動部活動がなく、あったとしても少ない部員数であることなどにより活動が低調となり、魅力を感じられない状況が生じる。
- ▶学校単位で、教師が指導する従来の運動部活動を、今後も現状の形で維持していくことは極めて困難であると言わざるを得ない。

##### (2) 求められる対応

- ▶公立中学校等において、運動部活動の質・量の両面からの低落傾向が進み、運動部活動の維持が困難となる前に、生徒がスポーツに親しむ機会を、地域において広く確保できるようにしていく必要がある。
- ▶従来のように学校だけで運動部活動が中心となって生徒のスポーツ機会を担うのではなく、行政や地域のスポーツ団体、中学校等の関係者の理解と協力を得ながら、地域におけるスポーツ環境を速やかに整備し、その充実を図ることが強く求められる。

##### (3) 今後の目指す姿

- ▶学校の運動部活動では支えきれなくなっている中学生等のスポーツ環境について、今後は学校単位から地域単位での活動に積極的に変えていくことにより、少子化の中でも、将来にわたり我が国の子供たちがスポーツに継続して親しむことができる機会を確保する必要がある。
- ▶このことは、学校における働き方改革を推進し、学校教育の質の向上にもつながる。
- ▶単に運動部活動を学校から切り離すということではなく、子供たちの望ましい成長を保障できるよう、地域の持続可能で多様なスポーツ環境を一体的に整備し、地域全体で子供たちの多様なスポーツの体験機会を確保する必要がある。



## 2. 学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン

<p><b>I 学校部活動</b></p> <p>教育課程外の活動である学校部活動について、実施する場合の適正な運営等の在り方を、従来のガイドラインの内容を踏まえつつ示す。</p> <p>(主な内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の部活動への関与について、法令等に基づき業務改善や勤務管理</li> <li>・部活動指導員や外部指導者を確保</li> <li>・心身の健康管理・事故防止の徹底、体罰・ハラスメントの根絶の徹底</li> <li>・週当たり2日以上<sup>※</sup>の休養日の設定（平日1日、週末1日）</li> <li>・部活動に強制的に加入させることがないようにする</li> <li>・地方公共団体等は、スポーツ・文化芸術団体との連携や保護者等の協力の下、学校と地域が協働・融合した形で環境整備を進める</li> </ul>	<p><b>III 学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた環境整備</b></p> <p>新たなスポーツ・文化芸術環境の整備に当たり、多くの関係者が連携・協働して段階的・計画的に取り組むため、その進め方等について示す。</p> <p>(主な内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まずは休日における地域の環境の整備を着実に推進</li> <li>・平日の環境整備はできるところから取り組み、休日の取組の進捗状況等を検証し、更なる改革を推進</li> <li>・①市区町村が運営団体となる体制や、②地域の多様な運営団体が取り組む体制など、段階的な体制の整備を進める</li> <li>※地域クラブ活動が困難な場合、合同部活動の導入や、部活動指導員等により機会を確保</li> <li>・令和5年度から令和7年度までの3年間を改革推進期間として地域連携・地域移行に取り組むこと、地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指す</li> <li>・都道府県及び市区町村は、方針・取組内容・スケジュール等を周知</li> </ul>
<p><b>II 新たな地域クラブ活動</b></p> <p>学校部活動の維持が困難となる前に、学校と地域との連携・協働により生徒の活動の場として整備すべき新たな地域クラブ活動の在り方を示す。</p> <p>(主な内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域クラブ活動の運営団体・実施主体の整備充実</li> <li>・地域スポーツ・文化振興担当部署や学校担当部署、関係団体、学校等の関係者を集めた協議会などの体制の整備</li> <li>・指導者資格等による質の高い指導者の確保と、都道府県等による人材バンクの整備、意欲ある教師等の円滑な兼職兼業</li> <li>・競技志向の活動だけでなく、複数の運動種目・文化芸術分野など、生徒の志向等に適したプログラムの確保</li> <li>・休日のみ活動をする場合も、原則として1日の休養日を設定</li> <li>・公共施設を地域クラブ活動で使用する際の負担軽減・円滑な利用促進</li> <li>・困窮家庭への支援</li> </ul>	<p><b>IV 大会等の在り方の見直し</b></p> <p>学校部活動の参加者だけでなく、地域クラブ活動の参加者のニーズ等に応じた大会等の運営の在り方を示す。</p> <p>(主な内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大会参加資格を、地域クラブ活動の会員等も参加できるよう見直し</li> <li>※日本中体連は令和5年度から大会への参加を承認、その着実な実施</li> <li>・できるだけ教師が引率しない体制の整備、運営に係る適正な人員確保</li> <li>・全国大会の在り方の見直し（開催回数の精選、複数の活動を経験したい生徒等のニーズに対応した機会を設ける等）</li> </ul>

下関市での改革を進めるため、課題の検証を行う実証事業に取り組むこととした。

## 3. 下関市の基本的な考え方

### (1) 地域クラブの目指す環境・目的

- ▶「運動したい全ての子どもたちが参加可能で、競技力の向上のみを目的としない多様な運動機会の確保」を目的とする。
- ▶現在の中学校等で設置されている運動部活動の種目を、そのまま地域で継続させることを過度に重視しない。

### (2) 活動のイメージ

- ▶スポーツ教室のようなハードルを下げた活動。 ※競技力の向上は否定しない。
  - ▶当面は地域クラブとしての大会参加を目的としない。
  - ▶アウトドアスポーツやレクリエーション種目を含め、複数種目が体験できる活動。
- ※運動部活動に加入していない子どもの掘り起こしも想定。

### (3) 活動のポイント

- ▶当面の間、継続される学校運動部活動との競合を避けること（大会不参加など）。
  - ▶生徒のニーズを把握しながら進める活動を目指すこと。
- ※同じ運動種目であっても、レクリエーション志向や競技志向に分けた活動。
- ※マルチ（複数）種目が体験できる活動。



#### (4) 運営主体（受け皿）の候補団体

- 総合型地域スポーツクラブ【菊川S.C】
  - 公共体育施設管理者【公営施設管理公社】
  - 競技種目団体【市体育協会】
  - まちづくり団体【長府地区まちづくり協議会】
- 性格、目的、エリアの異なる団体で  
実証事業を4事業予定

#### (5) 活動エリア

→ 少子化の進展が課題の背景。中学校区単位での活動が困難な地域も多いため、複数校区による概ね 500～600 人規模の活動エリアを設定。※エリア外からの参加も可能

#### (6) 活動場所

→ 費用負担や備品面においても学校体育施設の利用を予定。※学校運動部活動との調整

#### (7) 活動規模等

- 活動は週末 1 回（全 10 回）、3 時間程度/1 回。 ※実証事業のため参加費は無料
- 8 月下旬申込開始（2 学期スタート時）、10 月下旬事業スタート

#### (8) 実証事業の名称

→ 「運動部活動とは違う活動であること」、「新たな地域スポーツ活動であること」などを表現し、生徒に興味関心をもってもらうネーミングとして、Diverse(多様な sports(スポーツ)の略称「D-sports」を実証事業のクラブ名として使用。

#### (9) 中学校との連携・協力体制

- ▶ 2 学期開始時の参加者募集について、全面的な協力（周知）。
- ▶ 部活動と実証事業の競合を避ける取り組みとして、週末の活動曜日の調整。

#### (10) 課題とゴール

1

**ガバナンスが確立された運営主体の選定**

- ・様々な責任問題に対応できる組織を検討
- ・コーディネートやマネジメント能力の有無を検証

2

**量と質が確保された指導体制の構築**

- ・量を確保するための人材バンクを設置 ※広域的な人材バンク設置の可能性
- ・質を確保するための研修等の実施 ※日本スポーツ協会等の支援体制

3

**市全域で統一された運営方針の決定**

- ・公的支援、受益者負担、指導者謝金等の運営方針を検討

4

**生徒・保護者が安心できる制度設計と周知**

- ・統一された運営方針等の決定を踏まえ、制度の説明や周知の実施

部活動を取り巻く課題解決を図り、持続可能な仕組みの構築を目指す！



# D-Sports 準備中

この実証事業では、「いろいろなスポーツを体験してみたい」、「勝ち負けを気にせず楽しくスポーツをやりたい」などなど、皆さんの**ニーズ**に基づく多様性を実現する地域スポーツクラブの設立を目指しています。

「**Dスポ**」では、いろいろなスポーツを体験することができる「**マルチクラブ**」をベースに活動を行います。

将来的には市内全域に地域スポーツクラブを設立することを目指しています。

**D-Sports** :「Dスポ」とは!?  
Diverse Sports:  
「多様なスポーツ」の略称です。  
**ニーズ**とは!?  
「●●をしたい」など求めたり  
望んだりすることです。

## 【参加条件】

### ★中学生なら誰でも参加OK!

- ・スポーツ経験者でも未経験者でもOK!
- ・学校の部活動(運動部・文化部)やクラブチームに所属していてもOK!
- ・部活動を引退した3年生もOK!

### ★参加費は無料!

- ・今回は実証事業なので参加費(スポーツ安全保険の掛金を含む)は無料!



## 【活動イメージ】

### ★活動日時

- ・日程 週1回(土曜日or日曜日)
  - ・時間 3時間程度
  - ・回数 10回程度
- (2023/10月中旬～2024/1月下旬)

### ★活動エリア(中学校)

Dスポ菊川	Dスポチャレンジ	DスポR191	Dスポ長府
①木屋川・内日・菊川・豊田 ②豊洋・夢が丘・豊北	日新・向洋・文洋・名陵	安岡・吉見・垢田・蓋井	長府・長成

- ・4つのDスポの中から1つを選んでいただきます。
- ・今回の実証事業では4つの活動エリアで実施しますが、エリア外からの参加もOKです。
- ・各Dスポは活動エリア(中学校)を設定しています。その中のいずれかの学校施設での活動を予定しています。

### マルチクラブ

バレーボールやサッカーなど1つのクラブでは1つの種目を行うことが多いですが、**マルチクラブ**では1つのクラブで複数の種目を体験することができます!

### ★実施種目(例)

空手・ラグビー・ミニトランポリン・ストレッチ・  
武道(空手・太極拳)・陸上競技・なぎなた・  
バレーボール・ダンス・野球・バスケットボール・  
バドミントン・サッカー・卓球

## 【アンケート】

実証事業を行なうにあたり、皆さんの「やりたい」を少しでも実現するため、ニーズ調査アンケートを行います。ご協力をお願いします!



下関市運動部活動改革の取り組みに関する詳しい情報は市ホームページをご覧ください。



市ホームページ

### 【お問い合わせ先】

下関市スポーツ振興課 振興係

TEL 083-231-2739

メール: kitaiiku@city.shimonoseki.yamaguchi.jp